

P連だより

市川市PTA

連絡協議会



市川市PTA連絡協議会

ホームページ <http://www.ichikawa-pta.jp/> 電子メール info-1@ichikawa-pta.jp

平成19年度 **第2号**

2007年12月10日発行

発行：市川市PTA連絡協議会
 編集：市川市PTA連絡協議会 広報部会
 発行責任者：佐藤博彰
 事務取扱：市川市教育委員会生涯学習部
 生涯学習振興課内
 〒272-0143 千葉県市川市八幡1丁目1番1号
 TEL. 047-334-1111 (内線 4315)
 FAX. 047-336-8048

第51回研究大会が参加校56校で開催！

第51回市川市PTA研究大会が9月8日(土)生涯学習センター(メディアパーク市川)で開催されました。当日は市内56校の単位PTAより計169名の方が参加され、「Change Over」のテーマの下に各分科会会場の個別協議を行いました。研究協議は「家庭教育」「地域ぐるみの防犯」「父親とPTAの3つ。今年度は「より密な意見交換」を行えるよう、「中学」「小学1」「小学2」の3分科会に分け、合計9つの分科会としました。1つの分科会が約20人と少人数に濃い時間を過ごせました。参加者の声は時間足りなかつたとの声も聞かれました。ところが、その充実した内容が、その後、会場をグリーンホールに移し全分科会が開かれました。まずは各分科会の報告を



講評をされる西垣教育長

報告をさせて頂きます。報告は「家庭教育」「基本的生活習慣が守れない・基本的な生活習慣が不足・家庭での教育が親の価値観の差が大きい」として、来賓代表の西垣教育長挨拶を頂き、今年度の大会は盛大に幕を閉じました。ここに3つの個別課題をそれぞれ分科会報告より、総括をこの報告させていただきます。

報告を閉会行事として行い、長挨拶を頂き、今年度の大会は盛大に幕を閉じました。ここに3つの個別課題をそれぞれ分科会報告より、総括をこの報告させていただきます。

「安全マップ」では作って終りた感がある。地域や学区を越えたり、自分を守る力を育成。PTA活動に参加したい父親

「地域ぐるみの防犯」実施には学校・PTA・地域が一体となつた活動が必要だが、保護者間の地域との温度差が課題である。日頃よりPTA活動を地域清掃や地域行事参加など、機会を増やす必要がある。この機会を捉え、110番では設置所確保が課題。不在宅も多くなる。不安もある。ウオークラリーの実施で子どもと地域の意識レベルを向上させる必要がある。

第3回オリエンテーション緊急告知

【プロフィール】
 市川市文化会館大ホールで開催
 平成20年2月15日(金)
 体操のお兄さん佐藤弘道氏を迎えて

日本体育大学体育学部卒業後、世田谷区教育委員会の教育指導員を経てスポーツクラブインストラクターになる。1993年より12年間NHK「おかしなさん」といっしょ。第10代目体操のお兄さんを務める。その後は子ども達と指導者育成のためのスポーツクラブを立ち上げ全国で親子体操教室や幼児体操教室・保育士講演会などを開催。子どもを力向上推進事業「委員を総動員」の開催案内及び申込は別紙の文書をご覧ください。



分科会の報告を行う役員

は多いかも。父親が必要・父親が得意なPTA活動も多く存在。父親同士・父親と子どもとのコミュニケーションが深まる地域コミュニティが育成され地域コミュニティが良くなる。

研究大会アンケート結果報告(抜粋)

参考となった点
 ・他校のPTAの取り組みがわかった。
 ・他校の先生の話が今後の参考にになった。
 ・父親のPTA役員への参加の取り組みの活用
 ・情報伝達にメールの活用
 ・要旨・要望
 ・PTA役員選出方法の問題と対策
 ・P連から各校の活動事例等を情報として提供してほしい。
 ・研究大会開催時期今年度と同様でよい。
 ・アンケートにご協力頂きました皆様ありがとうございました。
 ・詳しくは、P連ホームページをご覧ください。